

もくじ			
えび人 vol.86	2	相談	7
今号の表紙	3	図書館	8
文化会館・市民ギャラリー	6	子育て・HUGHUG赤ちゃん	10

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 間時間 場場所 対対象 定定員
内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
条条件 主主催 Eメール Hホームページ 問問い合わせ
申申し込み 予予約制 祝祝祝日・振替休日を除く 休休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。
ご協力ありがとうございました。

題 字

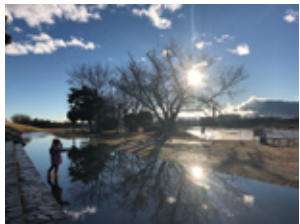
えびな

たくさん練習して、迫力のある字が書けました。
中新田小学校 畔上菜々さん(9歳)



写 真

タイトル：雨上がり
撮影場所：県立相模三川公園
撮 影 者：上郷在住
稲塚愛実さん



(写真上) お気に入りの音楽にうっとりする時間をつくり、日頃の疲れを癒やす

(写真中) ノスタルジックな気持ちに浸るアイテム。自宅に眠る「撮り鉄」コレクション

(写真下) 地域の芋煮会で料理を担当。自分の味を出し過ぎないのが成功の秘訣



友達になっちゃった」とふれあいが生んだ豊かな関係性に頬を緩めます。和田さんが子どもの活動に力を入れる根底には、海老名愛があり。虫や魚をつかまえたとか、子どもの頃の経験は今でもよく覚えている。今の子どもたちも、海老名で楽しい思い出が残るといいなと思うんです。世代を超えた交流は、次代のえび人たちに郷土愛を伝えていきます。

生まれも育ちも海老名の和田さん。地元でお世話になった人々への恩返し。の気持ちから、地域活動でさまざまな役職を担ってききました。一方で「本当は一人が好き」と言うほど、没頭する趣味もたくさん。忙しくて大好きな音楽を聴く暇もないのよ。だけど、地域活動があるおかげで気持ちが豊かになった。みんなに感謝なんです」

全ては、海老名愛から

今月のえび人

和田一夫氏
(上河内在住・81歳)

上河内ふれあい推進委員会
実行委員長。元上河内自治会
長。音楽鑑賞・鉄道撮影・料理
など多趣味。お気に入りの車両
はロマンスカー。野菜作りにも
励んでいる。

編集雑記

最近、自分の子どもの話す言葉が大人びてきたり、つい先日までできなかったことができたりと、成長にびっくりしています。どこで覚えてきたのだろうと思うこともあります。友達と遊んだり、色々な大人と関わったりする中で、小さな子どもなりのつながりを私の知らないところで作り上げているのだなと感じました。(そ)